

進捗報告

1 SSIM と PSNR と RMSE による各単語にかけられた Attention の評価

前回に引き続き、SSIM と PSNR と RMSE による各単語にかけられた Attention の評価に取り組んでおり、手法による Attention の付き方を考慮させるため、輝度・範囲にバリエーションを付けて比較する方法を試している。図 1, 2 にそれぞれ輝度・範囲にバリエーションを付けて作成してみた比較検証用データの一部を示す。バリエーションをつけている分、計算に時間がかかるため、同時に COCO データセットでの AttnGAN の実験にも取り組み始めている。



図 1: 輝度にバリエーションを付けた比較検証用データ

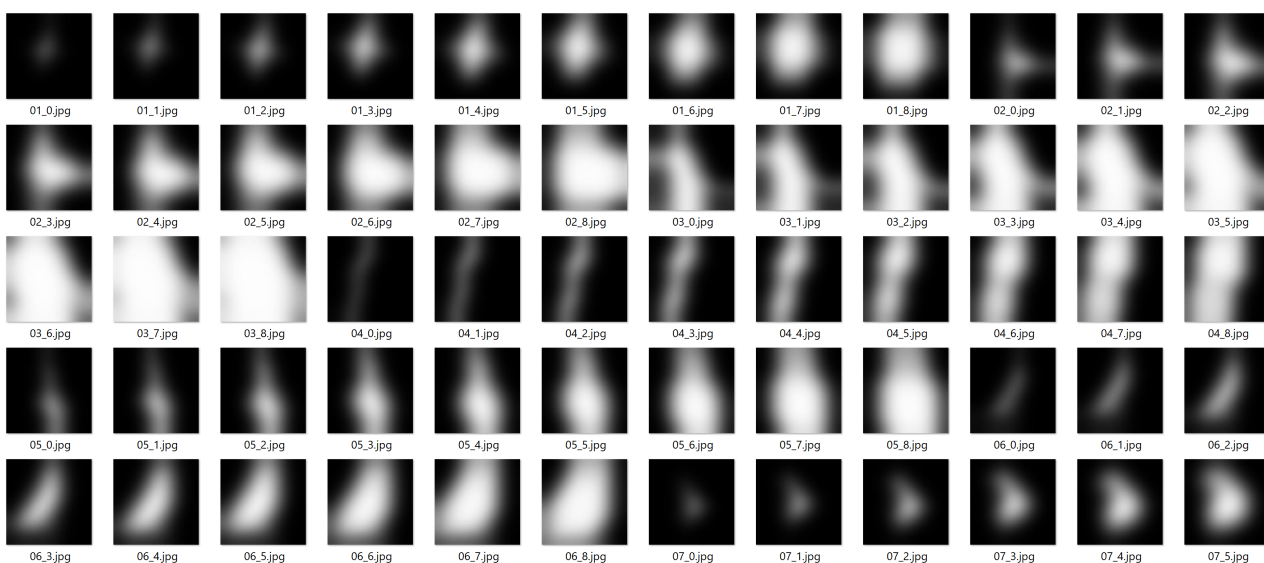


図 2: 範囲にバリエーションを付けた比較検証用データ